

# 🚑 平成30年度 救急教育講演を開催

日時：平成31年3月8日（金）14時00分～16時30分

- ・参加機関 橋本市消防本部  
高野町消防本部  
伊都消防組合消防本部  
海南市消防本部  
紀美野町消防本部  
有田市消防本部  
有田川町消防本部  
湯浅広川消防組合消防本部  
那賀消防組合消防本部
- ・実施場所 かつらぎ総合文化会館
- ・参加人員 108名



紀北地域救急業務高度化推進協議会が主催する教育講演を開催したところ、同協議会加盟消防本部の救急隊や消防隊の皆さんが、多数参加し、救急救命東京研修所 南 浩一郎教授の講演を受講しました。



講演内容は「救急救命士心肺停止前トレーニングPOT」でシミュレーター人形を使用し、呼吸音や心音また脈拍等を実際に観察して、病態の徴候をとらえる訓練（トレーニング）です。

南 浩一郎教授はこの「救急救命士心肺停止前トレーニング」通称POTを考案し、全国の救急隊員や消防職員に対して、ご講演や研修会を積極的に行われています。今回の教育講演会でのご講演を依頼したところ、快く東京からお越しいただきました。



与えられた、病態に対する徴候（心音、呼吸音、心電図、脈等）を熱心に観察し傷病者の状態を考察する救急隊員。



2時間半があっという間に過ぎるほど、参加された皆さんは真剣に受講していました。お疲れさまでした。